

①

発見者「観察」

- 児童生徒等から離れず観察
- 人を集める（助けを呼ぶ）
- 緊急性の判断
- 職員に「準備」「連絡」を依頼
- エピペン[®]の使用または介助
- 薬の内服確認
- 心肺蘇生・A E Dの使用

- ★呼びかけに反応がなく呼吸がなければ心肺蘇生
- ・胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を絶え間なく行う。
- ★次のひとつでもあればエピペン®を使用する

消化器の症状	・繰り返し吐き続ける	・持続する強い(がまんできない)おなかの痛み	
呼吸器の症状	・のどや胸が締め付けられる	・声がかすれる	・犬が吠えるような咳
	・持続する強い咳込み	・ゼーゼーする呼吸	・息がしにくい
全身の症状	・唇や爪が青白い	・脈を触れにくい・不規則	
	・意識がもうろうとしている	・ぐったりしている	・尿や便を漏らす